

知多市家庭教育支援チーム
“ I ぎゅっと パパママ学級知多～産前産後ケア～ ”

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	<u>知多</u> 市(町、村、地区)家庭教育支援チーム (呼称: I ぎゅっと パパママ学級知多～産前産後ケア～) URL: https://papamamasanzensango.localinfo.jp/
②活動拠点	知多市東部地区の畑、知多市新舞子北公会堂
③活動範囲	知多市内全域
④組織体制	<u>9</u> 人
⑤活動開始年度	<u>令和4年度</u>
⑥問合せ先 【公表可能な連絡先】	(部署・氏名等) 蜘蛛手 衣沙菜 (TEL)090-1820-9268 (E-mail)i.papamama.chita@gmail.com

(2) 活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒保護者等への学びの場の提供 ☒保護者等への地域の居場所づくり ☐アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) L ☐自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☐乳幼児 ☒小学生(低学年) ☒小学生(中学年) ☒小学生(高学年) ☒中学生 ☒高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施
③活動内容	【具体的な活動内容】 私たち「Iぎゅっと パパママ学級知多」は、愛知県知多市を拠点に、産前・産後のご家族を支える活動を行っています。産後うつや育児ノイローゼ、虐待といった深刻な問題の撲滅を目指し、母親だけでなく、父親の心のケアにも注目した取組を行っています。 ◆ 母と父・子供の“居場所”づくり 家庭でも職場でも学校でもない、「第3の居場所」として安心して過ごせる場を提供することを大切にしています。畑での野菜作りなどの自然体験を通じて、親子や家族がゆったりと過ごせる時間と空間を提供しています。 畑で土を触りながらリラックスした気持ちで親子でふれあい、野菜を育てて収穫祭を行っています。畑の管理はほぼ毎日活動。収穫祭は年に5回ほど行っています。   ◆ 定期開催:お話会 んぎゅっとも(年6回予定) 子育て中の悩みや想いを自由に話せる「お話会」を毎月実施しています。孤立しがちな育児期に、同じ立場の仲間とつながることで、心の負担を軽減し、支え合える関係を育んでいます。   【場所 新舞子北公会堂】

	◆ 地域を巻き込む防災イベント 子育て世代や地域住民がともに参加できる防災イベントも開催しています。共助の心を育み、いざという時に助け合える地域のつながりを育てていくことを目指しています。防災 B フェスとし、楽しく防災に触れるイベントを企画、運営しました。
④活動の成果 (活動実績がある場合)	◆ 親子で楽しむ「収穫祭」 毎回約 60 名の親子が参加する収穫祭では、畑で育てた野菜を使った料理を一緒に楽しんでいます。家族で自然にふれ合いながら、食や命の大切さを体感できる時間となっています。今後は、この畑での活動に防災の視点を取り入れ、非常時にも役立つような、実践的な企画を展開していく予定です。 ◆ 防災イベント「みんなで考える！防災 B フェス」 市民の防災意識を高める目的で開催した「防災！B フェス」には、200 名を超える市民の皆さまにご来場いただきました。また、市役所、社会福祉協議会、企業、市民活動団体、ボランティアなど、総勢 80 名以上の関係者の御協力により、多世代・多主体による共助の力が実感できるイベントとなりました。日頃から「共助の気持ち」を育んできたからこそ、年齢や肩書きを超えて多くの方々が自然と集まり、支え合う場が生まれました。
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☐ 文部科学省補助事業(事業名:) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☒ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☐ その他の支援により活動を実施 ()